

宮崎県拠点だより



最新農業機械で先進技術習得!

～農業大学校・農業高校等が新たな農業機械を導入～

将来の農業生産を支える人材を育成するため、宮崎県内の県立農業大学校・県立農業高校等では、令和2年度に国と宮崎県の事業（農業労働力確保緊急支援事業・みやざき農水産就業緊急対策事業）を活用し、研修用農業機械・施設を導入しました。

学生・生徒たちは、最新の農業機械等を使って先進農業技術、スマート農業を実体験することができるようになりました。

高鍋農業高校の校長先生からは、「新たに機械や施設・設備が導入できて生徒も教師も大変喜んでいる。これからの農業にスマート農業は欠かせない。生徒たちに最新の農業機械を実習で直に触れさせ体験させることで農業教育の深化につなげていきたい。また、令和4年度の入学生からは、全国から生徒を募集するため、学校のPRに活用させていただきます。」とのコメントをいただきました。

導入された農業機械の紹介(一部)



GPS自動操舵機能対応トラクター



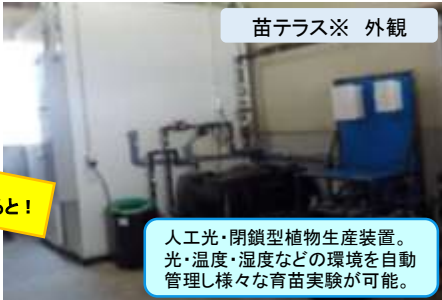
直進アシスト機能対応田植機



ラジコン草刈機



苗テラス※ 内部



苗テラス※ 外観

扉を
開けると!人工光・閉鎖型植物生産装置。
光・温度・湿度などの環境を自動
管理し様々な育苗実験が可能。

乗用型防除機

学生・生徒、先生たちの声

【都城農業高校 農業科3年生】

自動運転の機械がインターネットを介して連動することに驚きです。スマート農業が取り入れられることで、農業に対する視点が変わっていくと思います。未来の農業には欠かせないと思います。

【農業大学校の先生】

直進アシスト対応田植機等のスマート農業機械が導入されたので、これまで難しかった運転・操作の実践など、幅広く学習に活用していきたい。

【高鍋農業高校の先生】

最新の機器や施設・設備が導入され、今まで説明にとどまっていたものが、一気にスマート農業学習や先端機器を使った実験・実習が可能になりました。これからの担い手育成のため活用していきたいと思います。

【都城農業高校 農業科3年生】

スマート農業は人の手間を省くことができるので、現場で普及していくと、もっと農業に関心を持つ人が増えるのではないかと思います。

【農業大学校の学生】

最新の農業機械を実習で操作することができ、進化していく農業を実感しています。

【都城農業高校の先生】

生徒のスマート農業機械に対する興味・関心は非常に高いです。今後、農業経営者・関連従事者による利用が増えるきっかけとなるように授業や実習で最大限活用していきたいです。

学生による麦の防除作業実習

種苗法が改正されました！！

種苗法の改正により、登録品種の表示が義務化になりました。（令和3年4月1日より）

登録品種について、次のような行為は**種苗法違反**になることがあります。

❌ 登録品種・海外持出禁止などの表示のある種苗（草花や野菜の種子や苗、果樹の選定枝、豆類など）を外国に持ち出そうとした。

❌ 育成者権者の許可なしに登録品種の種苗を増やして人に譲った。

ちょっと待って！！
種・苗・剪定枝
の譲渡・
外国への持ち出し

新品種は貴重な知的財産です。

＝登録品種であることの義務表示＝

種苗の譲渡（販売）時に①～③の表示のいずれかを、種苗又はその種苗の包装に付す必要があります。店頭にまとめて掲示する方法は認められません。

- ①「登録品種」の文字
- ②「品種登録」の文字及びその品種登録の番号
- ③ PVPマーク（「**PVP**」）「**PVP**」など）

故意に種苗法に違反した場合

罰金：最高1千万円以下
（法人は最高3億円以下）
懲役：最高10年以下



登録品種は
農林水産省品種登録ホームページを▶
<http://www.hinshu2.maff.go.jp/>



農作業の前には安全確認を！！



農作業死亡事故の発生状況（令和元年）

農作業中による死亡事故は、農業機械作業による事故が全体の65.5%を占めています。

農業機械作業による事故	農業用施設による作業事故	機械・施設以外の作業事故
184人(65.5%)	17人(6%)	80人(28.5%)
※うちトラクター事故 102人		

※農林水産省「農作業死亡事故調査（H30.1～R元.12）」より

「安全」こそ、何よりの収穫！！

一番の収穫は、毎日事故なく安全に終えること。家族や仲間のため、自分のために、もう一度安全対策を見直しましょう。



安全フレーム・安全キャブ付きトラクターを使用し、シートベルト・ヘルメットを着用しよう。

宮崎県拠点地方参事官室 **ホットライン**
TEL 0985-24-2365
FAX 0985-27-2035

本紙の記載内容等についてのご質問、農政に関すること、事業や制度への質問・ご意見等がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

（〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17）